

～ともに創ろう！ 笑顔あふれるまち駒ヶ根～

平成30年度市の予算と主な事業

人とつながり未来を創る「地域連携・創生予算」

○予算額

平成30年度当初予算		前年度当初比較	
		増減額	増減率
一般会計	149億7,400万円	5億2,100万円	3.6%
特別会計・ 公営企業会計	103億8,550万円	△4億1,419万円	△3.8%
合計	253億5,950万円	1億681万円	0.4%

<ポイント>

- 1 一般会計当初予算額は前年度比5億2,100万円、3.6%増加
- 2 平成30年度は、第4次総合計画前期基本計画の最終年度。将来像を目指した取組
- 3 「連携」をキーワードに、人のつながりに重点を置いた歳出予算
 - (1) 青年海外協力協会（J O C A）本部事務所の駒ヶ根市への移転を契機としたJ O C Aとの連携による新たな視点でのまちづくり
 - (2) 市民レベルでの交流を深めてきた石川県かほく市との友好都市提携
 - (3) リニア開通を見据えた広域連携による観光地域づくりとして伊南地域や上伊那地域のDMO設立準備
 - (4) インバウンド事業として長野県・台中市・駒ヶ根市の3者間での友好交流協定に向けた取り組み
 - (5) 東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン
 - (6) 地域交流センターや駒ヶ根駅前広場など、人がつながるための環境整備にも重点配分
 - (7) 福祉サービスでは、要支援者だけでなく家族（高齢者介護やシングルマザーなど）に対する相談や支援を重点化
 - (8) エル・システム事業は対象者を市内の全小学校に拡大
 - (9) 地域産業・文化に触れる「キャリアフェス in 赤穂中学校」の開催
- 4 財政健全化
 - (1) 事業見直しの継続により新たに4,065万円を削減
 - (2) 基金残高は、財政調整用3基金で1億2,811万円の増額

○主な事業（新規・拡充事業を中心に掲載）

【1】活力あふれる産業のまちづくり

①地域資源を活かした農林業の振興

- 1【拡充】6次産業化の推進・山村活性化支援等(あんぽ柿ブランディング他) 720万円
- 2【継続】農地耕作条件改善事業(幹線用水路の老朽化対策等) 2,000万円
- 3【継続】農業多面的機能支払交付金事業 9,987万円
- 4【継続】農業基盤整備の推進(県営圃場整備[宮の前地区]ほか) 5,745万円
- 5【継続】森林整備の計画的推進(森林整備、林道古城線・天白高鳥線ほか) 4,962万円

②魅力と賑わいのある商業、次世代につながるものづくり産業の振興

- 6【拡充】商店街活性化事業(中心市街地の空き店舗活用の促進ほか) 281万円
- 7【拡充】市街地再生推進事業 1,844万円
(中心市街地の再生、賑わいあふれるまちづくり)
- 8【継続】駒ヶ根駅前広場整備工事 1億5,000万円
<(継続費)H30~H31 総事業費 3億3,000万円>
- 9【継続】テレワーク推進事業 701万円
- 10【継続】次世代を担う人材育成や産学官連携の事業展開 60万円

③おもてなしと賑わいのある観光の振興

- 11【新規】官民協働により駒ヶ根高原の再整備構想を策定 150万円
- 12【新規】桧尾小屋の改修と登山道・道標の整備 7,962万円
(企業版ふるさと寄附金の活用)
- 13【拡充】国内外との地域間交流事業(インバウンド事業ほか) 1,629万円
- 14【拡充】日本版DMOの形成 215万円
- 15【継続】移住希望者への情報発信による移住及び定住促進 688万円

【2】子どもたちが夢と希望にあふれるまちづくり

①生きる力を育む学校教育

- 16【新規】英語コーディネーターの配置(ALT兼務)1人 297万円
- 17【新規】地域の産業・文化に触れる「キャリアフェス in 赤穂中学校」の開催 10万円
- 18【新規】学校施設の耐震化(赤穂小体育館吊天井耐震化対策) 2,660万円
- 19【新規】中間教室移転改修 150万円
- 20【拡充】音楽教育プログラム「エル・システマ」事業 1,200万円
- 21【拡充】学力向上や学校生活支援に向けた体制の強化 6,667万円
(学力向上指導主事1人、専科教員4人、外国語指導助手2人、特別支援教育支援員11人、中間教室適応指導員1人、子どもと親の相談員2人、生徒相談員3人ほか)
- 22【継続】学校支援ボランティアによる放課後学習支援等 320万円

②健やかな育ちを支える幼児教育

- | | | |
|--------|---|----------|
| 23【新規】 | 保育園への厨房機器の更新（スチームコンベクションオープン導入） | 103万円 |
| 24【拡充】 | 未就園児童の子育て支援等
（きつずらんど、まあるくなあれ事業、あそびのもりほか） | 35,348万円 |
| 25【継続】 | 病児・病後児保育事業 | 1,200万円 |
| 26【継続】 | 自然体験事業の推進（十二天の森を活用した園外保育ほか） | 122万円 |

③子育てによるこびを感じる家庭づくり

- | | | |
|--------|---|---------|
| 27【継続】 | 子ども交流センター・子どもクラブの運営
（放課後の安全な居場所や健全な遊び場の提供ほか） | 2,791万円 |
| 28【継続】 | 子育て家庭の負担軽減
（ハッピーママサポート事業ほか） | 250万円 |
| 29【拡充】 | 発達障がい児に対する相談業務・療育支援 | 600万円 |

④安心して産み育てることができる環境づくり

- | | | |
|--------|--------------------|-------|
| 30【継続】 | ほほえみ支援（不妊に悩む方への支援） | 139万円 |
|--------|--------------------|-------|

【3】災害に強い安全・安心のまちづくり

①災害に強いまちづくり

- | | | |
|--------|---|---------|
| 31【新規】 | 市内のコンビニエンスストア全店舗にAEDを配備 | 46万円 |
| 32【拡充】 | 災害対策本部の体制整備
（地域防災計画の修正、業務継続計画（BCP）の策定ほか） | 141万円 |
| 33【拡充】 | 情報収集・発信システムの強化
（避難者支援拠点への光ファイバー設置、J-ALERT受信機の更新） | 1,188万円 |
| 34【拡充】 | 防災ハザードマップの作成（全戸配布） | 150万円 |
| 35【継続】 | S56.5月以前着工住宅の耐震診断、耐震補強工事補助 | 851万円 |
| 36【継続】 | 地域の防災施設整備（消防団第2分団1号ポンプ車更新ほか） | 1,800万円 |

②安心に暮らせるまちづくり

- | | | |
|--------|-----------------|-------|
| 37【継続】 | 未改修水路の改修（市街地ほか） | 200万円 |
|--------|-----------------|-------|



【4】豊かな自然を守り、快適に暮らせるまちづくり

①快適な生活環境・高速交通網を見据えた都市基盤整備

38【継続】身近な道路・橋の整備

5億3,310万円

区分	予算額	主な予定箇所
道路改良 維持修繕	1億1,990万円	1-959号線（東小）、3-135号線（細田北）、南割町線、郷社線、1-578号線（経塚東）、1-504号線（小町屋）、福岡南線（大原）、1-181号線（公道館南）、本曾倉線ほか
舗装	2億2,820万円	新春日街道線（広域農道）、菅の台線（光前寺）、広小路小町屋線、光前寺南線（北割）、下街道本線、町東縦線（経塚）、1-546号線（小城）、1-107号線（上穂南）、中割経塚線ほか
交通安全施設 （歩道設置等）	1億800万円	上穂本線（五十鈴町）、光前寺南線、安全柵・区画線・歩道バリアフリー対策（全域）、歩道設置（新春日街道線）、交差点改良（伊南バイパス関連）、菅沼線（中沢小）ほか
橋の 長寿命化	7,700万円	大田原橋、市内全域橋梁点検ほか

39【新規】都市計画基礎調査

700万円

40【新規】大田切駅前駐車場の整備

250万円

41【新規】市営住宅の管理（市営・県営住宅の窓口一本化）

1,910万円

42【継続】街路事業（都）中割経塚線

1億6,100万円

43【継続】都市公園事業（市民プール跡地整備）

4,000万円

②豊かな自然環境の保全、次世代に伝える景観の創出

44【新規】新ごみ処理施設稼働に伴うごみ分別方法変更の周知 （ガイドブック全面改訂）

200万円

45【拡充】家庭用生ごみ処理容器等購入補助

199万円

【5】健康で安心して暮らせるまちづくり

①健康長寿のまちづくり

46【拡充】地域生活支援などを包括的に推進

1億7,326万円

- ・住民主体の介護予防活動（通いの場）の育成支援
- ・昭和病院及び前沢病院へコーディネーター派遣（医療介護連携）
- ・家族介護者支援・認知症カフェ等運営支援
- ・本人（初期認知症）ミーティングの開催
- ・薬剤師との連携
- ・小規模通所介護事業所での対応力研修
- ・人財養成講座の実施、人財登録の体制づくり

47【拡充】健康診査事業

3,317万円

（健診場所を地区から医療機関へシフト、若年者節目健診の拡充）

- | | |
|---|-----------|
| 48【継続】健康増進事業
(こまがね健康ステーション、自殺対策事業カウンセリング他) | 1,032万円 |
| 49【継続】福祉医療費
(子ども医療費の窓口負担軽減のため、現物給付方式を導入) | 1億6,190万円 |

②支え合う福祉のまちづくり

- | | |
|--|-----------|
| 50【新規】伊南桜木園移転改修工事(旧Aコープ中沢店空き店舗改修) | 3,850万円 |
| 51【拡充】母子父子福祉事業
(シングルマザーの悩み解消など、家族への支援を強化) | 647万円 |
| 52【継続】障がい者の自立支援(障がい者福祉サービス給付制度) | 6億3,000万円 |
| 53【継続】生活維持が困難になるおそれがある方の
自立支援・就労支援等 | 1,916万円 |

【6】ともに学び、文化を育むまちづくり

①学ぶよろこびを感じられるまちづくり

- | | |
|--|-----------|
| 54【新規】地域交流センター(赤穂公民館)等整備事業
＜(継続費)H30~H31 総事業費 14億7,800万円＞ | 3億4,809万円 |
| 55【新規】市立公民館会館70周年記念事業 | 50万円 |

②地域文化・芸術を育むまちづくり

- | | |
|-----------------------------|------|
| 56【継続】文化芸術振興事業(子ども音楽祭の開催ほか) | 78万円 |
|-----------------------------|------|

③スポーツ振興による健康で心豊かなまちづくり

- | | |
|---|-------|
| 57【継続】第6回信州駒ヶ根ハーフマラソン大会市負担金
(大会期日:平成30年9月30日(日)) | 854万円 |
| 58【継続】かけっこ教室とトップアスリートとの交流事業 | 87万円 |

【7】市民が主役のまちづくり

- | | |
|--|-------|
| 59【新規】石川県かほく市との友好都市交流事業 | 258万円 |
| 60【新規】大使村構想の推進(アンテナショップ事業) | 135万円 |
| 61【新規】青年海外協力協会(JOCA)との交流事業 | 65万円 |
| 62【新規】「生涯活躍のまち」構想調査事業 | 100万円 |
| 63【拡充】第4次総合計画の推進・後期基本計画の策定 | 206万円 |
| 64【拡充】東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業
(障がい者スポーツ体験会など通じて市民との交流を図ります。) | 200万円 |

65【継続】ふるさと寄附金事業 4億4,183万円
(寄附収入3億円、返礼品費1億4,182万円、寄附金の有効活用と、
地元産品の需要拡大による地域活性化の促進)

【8】少子化対策・定住人口増対策

66【拡充】若者住宅取得補助事業 860万円
(市内事業者が施工する新築住宅を建築等する場合に10万円を加算)

67【継続】結婚相談・出会い支援事業 584万円
(結婚相談所運営、婚活イベント交流事業ほか)

68【継続】中央アルプス山麓開発の推進 270万円
(レンタルサイクル実証事業、JICAと連携した語学キャンプ)

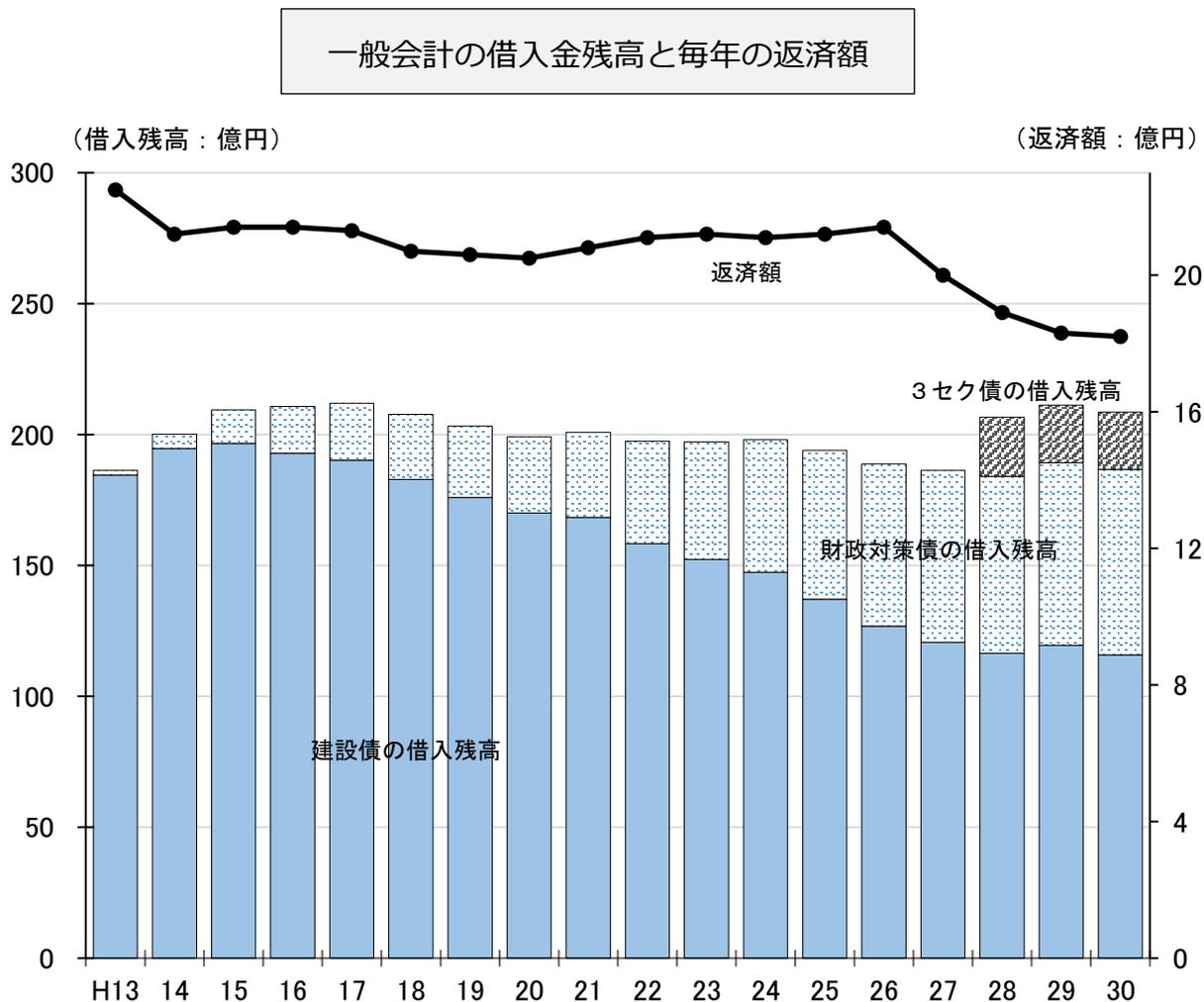
【9】行財政効率化・健全財政

69【継続】大規模災害への対応等に備えるための基金積み立て 1億342万円

70【継続】長野県地方税滞納整理機構の活用(困難事例の解消) 208万円



71【継続】市の借入金の計画的な縮減（下図）



- ①H30年度末の借入残高見込みは、208億円で、H29年度末見込みの211億円から3億円減少となる見通し
- ②このうち3セク債を除く普通債のH30年度末残高は116億円で、H29年度末の120億円から4億円減少。10年前（H20年＝170億円）と比べて54億円減少。
- ③毎年度の元利償還金はH26年度をピークとして減少し、H30年度は18億2,400万円で、H29年度と比べて1,000万円減少。